

えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

September 2021

Écoutez Bien Vol.38 No.438

9

俳優、登場です!

表紙／根川のせせらぎ(柴崎町)



砂川の伝承行事 お盆の「松明回し」

案内人：豊泉喜一氏

毎年7月から8月にかけて全国的に行われる「盂蘭盆会」という仏教行事があります。この時期、先祖の霊を迎え供養する習わしが全国的に残っていて、様々な盆行事が行われています。

東京周辺では7月13日から15日に行われますが、砂川では1日遅れて7月14日から16日にかけて行います。今では様式が変わり、昔のような盆行事は見られなくなりましたが、今でも砂川の旧家では伝統的な行事を行っている家もあります。

普通、7月14日の午後、座敷に先祖の霊を迎えるため盆棚を作ります。専用の棚を作っている家もありましたが、多くは養蚕に使う給桑台の上に板を置いて、その上に新しい花莫座を敷き、四方に青竹を立てて、それを茅で縛った縄で繋ぎ、中央に十三佛の掛け軸をかけ、先祖の位牌を仏壇から移してお祀りし、夕方宵闇の迫るころ「迎え火」を焚いて先祖の霊を迎えます。一般の「迎え火」は家の門口で、皮を剥いた麻の茎、麻幹を燃やしますが、砂川は麦の生産地でありましたので、麦わらを燃やした独特の迎え火をしました。砂川の迎え火は、昭和20年頃まで麦わらを束ねた大きな「松明」を作り、その松明に縄をつけ、五日市街道に出て我が家はここですよ、とばかりに火をつけた松明を振り回し先祖の霊を迎えます。その頃一軒が始めるとこの家も次々に松明を回し始め、それも各家々が一つだけでなく2個も3個もやりました。麦わらはよく乾燥させてあり、バリバリと勢いよく燃え、大きな火の玉が回る様は壮観でした。さらに大きな音が出るよう、樵の枝を松明に差し込んだりして競い合いましたので、五日市街道は火の帯のように見えたとのことです。

そもそも砂川では何故、このような珍しい松明による迎え火が行われるようになったのでしょうか。同じ畑作地帯であった砂川周辺の地域を調べて見ましたが、砂川に隣接している地域を除き、他の地域では殆ど行われた形跡は見られません。前に本欄で紹介したように、砂川は五日市街道に沿って流れる砂川分水の両側に発展した村で、お盆の迎え火で振り回した松明は、終わると砂川用水に投げ込んで消すことが出来たので、後始末がし易かったことがこの派手な形の迎え火が普及したのではないかと思います。

その頃は未だ自動車もほとんどなく、公道の五日市街道でこのようなことができたが、今ではとても考えられません。更に現在では麦の栽培がほとんどなくなり、松明の材料になる麦わらも手に入らなくなりました。最近では盆の迎え火とは関係なく、伝統行事としてほんの一部地域で盆踊り会場や、小学校校庭などの他、立川よいと祭り会場で見られるだけになってしまいました。今年もコロナウィルスの蔓延で、夏祭りや、よいと祭りが中止、このユニークな伝統行事もやがて消え去ることになりそうです。



七番組夏祭りでの松明回し (2016.7.24)



豊泉さんの畑で松明作り

※松明作りの様子は多摩でぼこネットの動画で紹介します。



新・砂川深層は今回が最終回です。豊泉さんには「立川深層」に続き「新・砂川深層」をご執筆いただき2年間大変お世話になりました。一番反響のあった回はお聞きしたところ、7月号の「街の話題“るろうに剣心”」の出演が一番だったと笑って仰いました。

「立川に育まれて③」

今度は「俳優」登場です

国文学研究資料館、新館長にインタビュー

芝居をやってきたからこそ言える「和歌は演技である」

——どうぞよろしくお願ひ致します。先生は和歌の研究をなさっているそうですね。

渡部 はい。私はそもそも和歌が好きだったわけではないんですよ。国語は好きでしたが、日本の古典をやるつもりもなかったし、大学に入ったら演劇がやりたくて、演劇をやっていたんですよ。

——先生のプロフィールを調べさせていただくと、出てきますよね（笑）。

渡部 出てきましたか。悪さは消えないですね。

——はい。現代劇をされていたのですね。その頃は何を勉強されていたのですか。

渡部 まったく勉強はしていません。まあ、せいぜい演劇の本を読む、と言ってもこれは勉強とは言えないですね。十八歳から二十歳くらいまでは、本当に一生懸命本を読みましたよ。その頃一生懸命読んだものというのは、生涯生きてきますね。

——何を讀まされていたのですか。

渡部 演劇論、哲学、身体論。当時流行っていましたからね、身体論を読んで、ああ、そうか、身体というものを基盤に世の中つてできているんだなと考えていくと、いろいろなことが読み解ける。例えば和歌もそういう風に読み解けるんじゃないかとね。実は私の和歌の理論は、「和歌は演技である」なんです。

——役者をやっていたところから和歌へ、どういう経路で辿り着くわけですか。

渡部 一生懸命演劇をやつていて、それはとても楽しいけれど、やり始めると次から次つてやつていかなければならなくて息苦しくなつて、もう少し変わらないうものを求めたくなったんです。そうすると日本で一番変わらないうのは和歌かなあと。なぜ千三百年も続いたか、その謎を考えてみたいと、好きで入ったと言うよりは謎解きがしたくて入りました。

——それで和歌はどうでしたか。

渡部 失敗したと思いましたがね。本当に大変で、和歌の研究というのは。和歌自体がものすごい数ありますし、それをちまちまと調べる。お金もかかるんですよ。ほんの少しのことを調べるのに遠くまで出かけるわけです。当時この資料館ができたばかりでしたが、この館ができたおかげで本当に楽になりました。ちょっと写本を見に遠くのお寺に行くのに、電車に乗って、しかも泊りがけで、写本を二冊だけ見せてもらつて、ああそうなのかと言つて、また電車に乗って帰ってくる。僕らの先生の時代はそうなんです。「訪書の旅」つて言うんですが、それをやらないと学者にはなれなかった。みんなお金が無いから、特急なんて乗れなくて鈍行に乗るでしょ。そうすると鉄道オタクになるんですよ。僕らの先生は全員鉄オタです。

——（笑）謎解きは怎么样了のですか。

渡部 「和歌はなぜ千三百年も続いたか」と考える時には、何か自分なりの独特な見方が必要だなと思つたわけです。長く続くには、和歌を通して何かズバリと本質があるのではないかと。和歌とは心の表現であると言う割りには、体験したことをそのまま詠むということがほとんどない。それをなぜ「心の表現」と言うのか。役者が役柄になり切つて自分を表現する、心の表現をするのと同じなんじゃないの？と思つたんです。それで「和歌は演技である」と言い切つたんです。

——すばらしいですね。でも、日常の徒然を日記のように歌にする方もいらつしやいますよね。

渡部 そうですね、短歌結社などとすと、日々のことを淡々と詠んでいたりますね。でもそれもいいんじゃないですか。受け皿として和歌があることも、千三百年続いてき

わたなべやすあき
渡部泰明さん

1957年東京都生まれ。国文学研究資料館長。東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退。博士（文学）。フェリス学院大学、上智大学を経て、東京大学大学院人文社会系研究科教授。専攻は和歌文学、中世文学。と、ここまでは渡部先生の著書「和歌史 なぜ千年を越えて続いたか」にあるプロフィール。でも、実は「渡部泰明 野田秀樹」でググるとわかる、元は俳優！劇団夢の遊眠社の旗揚げに参画していらしたのとか。今でも演劇が大好きで、ご覧になると感動するとおっしゃっていました。2021年4月より現職。



——例えば。

渡部 あらざらむこの世のほかの思ひ出に 今ひとたびの逢ふこともがな

あらざらむこの世のほか、ということはこの世ではない世界ということで、江戸時代には「冥途の土産に」つて訳すんですよ。なかなか名訳なんですけどね「冥途の土産に、もう一回会いてえもんだ」みたいなね。

——わかりやすい（笑）。

渡部 一般的にはね、「私はもうすぐ死ぬんだけれど、その時の思い出のためにもう一度あなたに会いたい」と訳すんです。僕はね、これちよつと違うんじゃないかなと思って論文に書いたことがあるのだけれど、「あらざらむ」つて自分がいなくなった世の中をこの世

たひとつの理由だと、研究者としては思いますが、どうでしょう。

——こうして和歌を研究して来られて、いなあとされる歌人がありますか。

渡部 何を欲していraftしやるか、そちらの要望にお応えする形で答えますが（笑）。

——誰でも知っている、一般人のレベルでお願いします。

渡部 それなら、もう、和泉式部ですよ、圧倒的に。面白いのです。

——どう面白いのですか。

渡部 とにかく千変万化ですよ。いろいろな面を見せる。非常に男性的な面もあり、人の死を悼む痛切な思いがあり、哀切な恋の歌があり、男を袖にして踏みこむような歌があり、非常に純粋な表現者として表現を突き詰めていくようなところもあり。あんなに多面的な人はいないんじゃないでしょうかね。

——和泉式部の歌は、読んですぐ解釈できるものですか。

渡部 いえ、分かりにくい。やっぱり肉体で考えているからじゃないでしょうかね。身体というより肉体ですよ。体から出てくる言葉なんですよ。ちよつと巫女的なところがあつて、自分の身体から離脱して自分を客観視しているような、そんな歌も随分あつて、そこが和泉式部の本質だと僕は思っています。

から見ているわけですよ。死者である自分を眺めている男の視点と、死んでしまった自分の視点の両方があつて、あの世にいく自分の思い出として、また死んでしまった自分をいつまでも思い出にしてみようために、もう一度会いたいという、身体がふたつに引き裂かれた両方の自分だと。今でもこの解釈はまちがっていないと僕は思っているんですけどね。そういう所に彼女のすこみがあつて、他の和歌にも出ていますね。小式部内侍という自分の娘が、自分より先に死ぬんです。娘が死んだ時に、孫が遺されて、そこで遊んでいるわけです。

とどめおきて誰をあはれと思ふらん 子はまきるらん子はまきりけり

小式部内侍は死んで遺していったうちを愛おしいと思っているだろうか、生き残っている母親である自分か、それとも子どもである孫だろうか、それはやっぱり子どもでしょうね、私もやはり孫より死んだお前の方が愛おしいから、と。自分が娘を愛おしいと思うことに、娘が孫を思う気持ちを重ねてくるんですよ。こんな発想は誰もできなかったし、その後、誰もできない。こんなことが平気できるのは、彼女が自分を死者と生者に分裂させられるからなんです。非常に宗教的な歌でもあるところから、のちにこういう歌を受け止めて継承したのは西行のような坊さん歌人だった、という見通しを私は立てています。

——和歌についていろいろな解釈があつていいんですね。

渡部 そこがまた、たつた三十二文字しかないのにこれだけ長く続いた所以でもある。いろいろな解釈、極端に言うとも誤解すら許される、あるいは曲解すら許される。曲解を楽しんでた時代もあったわけで、古典つてメチャクチャにして遊んでも、メチャクチャにならない。そのくらい強い存在で、いろいろな人を許容していくダイバーシティなんです。

——国文研さんはダイバーシティ宣言をされていますよね。いろいろな人が集まるところ。

渡部 そうです。そうでなければならぬ。そもそも国文学というのは緩い、多くのものを認めてきたからこそ続いたし、教養の粗でもあったわけです。

——国文研は文学だけでなく、資料館として多岐に亘るものを所蔵されています。利用価値が高いです（笑）。

渡部 大いに利用していただきたい。我々が今進めている「新日本古典籍総合データベース」がまさにそれで、普通の人が普通に古典を読んで調べて、利用してもらうために作っています。もつともつと使いやすくしていくことが今の一番の目標なんです。何と言つても一番の障害がくずし字で、キャンベルさんが言つてましたが、欧米だったら二百年前の文書は読めてしまふ。ところが日本では全く読めない。こんな例は世界を探しても他に無いそうですよ。でもそれを機械で読み解けるなら、なんとか読めるようにして、さらに調べられるようにして、もつと言えは訳をつけて小学生でも調べられるように、ゆくゆくはそうしていきたいと思つています。

——そうですね、多くの言語が瞬時に訳せる時代なのですから。

渡部 本当にそうですね。でもね、くずし字も漢字はむずかしいけれど、かなは二週間あれば読めるようになります。字母、こういう字の崩しなかなを常に意識して、筆で自分もなぞつて書いてみればいいんです。それを続けていくと読めるようになってまいりますよ。

パンナムスポーツ 事前キャンプ大成功！

2021年7月13日～25日 26の国から120人の選手団

緊張の18日間。陽性者を出さない取り組みは、PCR検査はもちろん、選手団には厳密な行動管理に同意、遵守してもらい、それを見守るホスト側。相互の努力がコロナを越えて信頼と友情を生み出すキャンプとなった。

パンナムスポーツ機構とは北中南米とカリブの41の国、地域のオリンピック委員会の集合組織のこと。単体で事前キャンプを行うのがむずかしい小さな国々が合同で事前キャンプを行うのは史上初。その取り組みに共鳴し、これもまた極めて異例なことだったが、自治体ではなく一民間企業である立飛ホールディングスが誘致するに至った。しかし、2019年末、コロナ感染症の拡大、流行。そしてオリンピック延期。

オリンピックが開催される以上、アスリートのために汗を流す。多くの人の理解と協力を得て、事前キャンプは実施された。本来ならば400人以上を受け入れ市民との交流もするはずが、規模は小さくなって4競技120人の選手団へ。利用施設はアリーナ立川立飛、ドーム立川立飛、タチヒビーチ、中央大学の陸上競技施設と屋外プール。宿泊施設は立川ワシントンホテルひとつに。食事に出かけることもできない選手たちのために、ルーデンス立川が腕をふるい、ドーム立川立飛の中にはアスリートがリラックスできるスペースを用意した。立飛HDの社員60人を含め、通訳やサポート隊、バスの運転手、ホテルの従業員など総勢350人の人たちがPCR検査を受けながら「おもてなし」。ホテルもすばらしく、料理もおいしく、居心地がとてよく、選手団は7月25日には旧知の仲のようになってオリンピック村へと発っていった。

「緊急事態宣言下」といろいろな意見もあったようだが、完全バブル方式で、終わってみると、ホスト側のまごころが選手団に通じたすばらしいキャンプだった。

事前キャンプ準備

2018.11.24 覚書調印式



事前合宿及びスポーツ交流に関する覚書調印式
左はパンアメリカンスポーツ機構会長
ネヴェン・イリッチ氏



2019.6.18 & 2020.1.17 来日交流 市内の幼稚園や学校にて

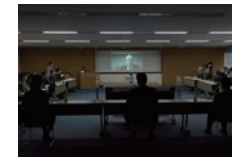


コロナでオリンピック延期

事前キャンプ

中央大学や立飛のドーム・アリーナにて

2021.4.20 & 2021.6.11 オンライン会議



パンナムとホスト側とのオンライン会議



日本オリンピック委員会国際部長 西村賢二氏



司会は刈屋富士雄さん

2021.6.18



選手団の食事の試食会（立飛敷地内214号棟）



2021.7.12 交流のあった幼稚園や学校からの歓迎幕（ドーム立川立飛）

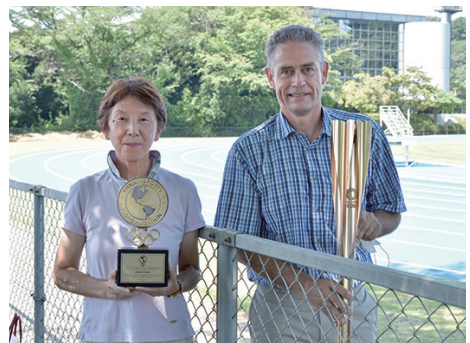


2021.7.15



あいにくの雨の中、大きな声で歓迎する子どもたち

2021.7.13~25 ●中央大学 □アリーナ立川立飛・ドーム立川立飛 ■食堂



● 左は加納樹里教授、右はリカルド・プロバート氏



■ 食堂



□ 毎回検温



□



□



■ 感染症対策はしっかり守って



■ 「この食事は最高だよ！」

2021.7.25 また会う日までさようなら



一番左は陸上男子400m 銅メダルのキラニ・ジェームス選手（グレナダ）



このバスでオリンピック村へ



えくてびあんの輪	
えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 富士見町・緑町・泉町・西砂町・一番町 上砂町・砂川町・柏町・幸町・若葉町・栄町 のお店です。	
富士見町	滝ノ上米店 522-4019 ESPOA おぎの 522-4500 建築リフォーム (有) 日防商会 0120-263821 (株) 立川印刷所 524-3268 日本交通立川 (株) 528-2151 松栄寿司 524-6958 ふじみ食堂 523-4791
緑町	たましん本店 526-7700 GREEN SPRINGS info 524-2222 Adam's Awesome Pie 595-8375 国立国語研究所 540-4300 国立極地研究所 512-0652 南極・北極科学館 512-0910 国文学研究資料館 050-5533-2900 花みどり文化センター 528-1751 昭和天皇記念館 540-0429
泉町	インヴォラーレ・ルーデンス 立川ルーデンステニスクラブ 525-9677 blooming bloomy 55ぼーと立川立飛店 548-1215 東京消防庁 立川消防署 526-0119 Café はぁもにい 512-7810 大和ハウス工業 (株) 多摩支店 525-1821
西砂町	砂川庵 甚五郎 531-6788
一番町	私立立川ひかり保育園 531-1273
上砂町	B3+ギャラリーウェルメイド 538-7250 fresh shop スーパーはしもと 536-2331
砂川町	みの一れ立川 538-7227 JA 経済センター 立川店 536-1824 陶工房 己流庵 537-6102 たましん 砂川支店 535-4411 珈琲豆焙煎工房 まめ吉 535-1070 BREAD & Sweets マニシェール 537-2202
柏町	山梨中央銀行 立川支店 536-0871 株式会社 セレモア 534-1111 超こつてりーめん パワー軒 535-1665 H.works 537-7763 ペーカリー リオンドール 535-4882 (有) まつい測量 534-4411 ビーコック 玉川上水店 538-3861 菅家医院 536-4602
幸町	いなげや 立川幸店 537-1820 たましん 幸町支店 535-5311 中国料理 SANFUJI 536-3813 西武信用金庫 幸町支店 537-3101 お米屋さん 大黒屋 536-0851 (株) 松浦商事 536-6001 至誠キートンホーム 538-2323 とんかつ・割烹 かつ亭 535-4611 ドイツ製法ハム・ソーセージゼーホフ工房 535-5009 和洋菓子 たちばな 537-0347 青梅信用金庫 535-3411 BS タイヤショップ 佐藤商会 537-0912 在宅療養支援診療所 立川在宅クリニック 534-6964 古楽の小屋 ロバハウス 536-7266
若葉町	浅見内科医院 537-0918 スーパー ヤオコー 538-1711 ありた整骨院 534-1622 カフェ タイニーガーデン 507-1346 カフェ・レストラン てくたく 536-5788
栄町	たましん 栄町支店 536-9711

jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我淨」

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我淨はスマートフォンアプリ「ivy」（無料）で視聴できます。

J:COM 多摩：11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

TOPICS OF TACHIKAWA

たちフェス開催されました

2024年に創立100周年を迎える立飛グループ。その記念事業の一環として、7月17日と18日、ステージガーデンで誰でも気軽に体験できる無料コンサート「#たちフェス in TSG」を開催しました。老若男女、ベビーカーでも車いすでも、誰でも自由に入退場できて、最高級の演奏を聴くことができたビックチャンス。世界的アコーディオン奏者のcobaさんが「立川大好きです!」とおっしゃっていましたが、誰もが好きになる街 立川は、コロナに負けたくない! ルールを守って、前に進みます。



大迫淳英さんの「ドラゴンフライ」演奏の最後に、天井から飛行機が



アコーディオンってこんなにすごかったのか! cobaさんの演奏



舞台と向かいあうスライディングウォールを全開にして、空と緑が見える会場です



ガーデンステージでは演奏の合間にいろいろな出し物が

3本のスズカケの木、そして3楽士

今人気のスケートボードができる公園、立川中央公園スケートパーク横に、みごとにスズカケの木が3本あります。そのスズカケの木にちなんだ赤川BONZEさんの銅板作品が、お向かいに立つステージガーデンの敷地内に登場しました。本当に音が聞こえてきそうな3楽士の像。赤川作品は市内各所で見かけますが、「音楽が好きになる街」を目指すグリーンズプリングスにぴったりですね!



暑〜い夏、おいしい夏

立川の夏はどんな夏?もう2年も閉鎖されている国営昭和記念公園のレインボープールは、やはり立川の夏の象徴だったかもしれません。今夏、ちょっと規模が違うけれど、グリーンズプリングスの芝生にプールが並びました。これはこれで景色としてはとてもきれいです。夏の子どもはやっぱり水遊び! 密にならないように注意して、残り少ない夏を楽しんで。立川の夏、もうひとつはおいしい夏。パレスホテル立川1階にある鉄板焼



ユクラブトル



入船茶屋の上の重 (3500円)

明日香では、8月31日まで「国産牛ステーキと鰻と鮎の炙り焼き弁当」をテイクアウトで販売中。メインのお肉や鰻もいいけれど、付け合わせの一品一品までおいしいのが嬉しいですね。南口の入船茶屋では、通年注文できる鰻ですが、8月31日まで〈うなぎスタミナフェア〉中。店頭受け取りもできますし、宅配もしてくれます。まだまだ続く暑い夏。楽しく、おいしく乗り越えましょう。



パレスホテルのお弁当 左に鰻と鮎の炙り焼き (3500円)

安全功労者東京都知事感謝状 贈呈

7月1日は「国民安全の日」。この度、長年にわたり、防火防災思想の普及や安全確保のための各種の運動、自主防災活動を積極的に推進するなど、災害の発生の防止、災害による被害の軽減に尽力されてこられたことに対して、令和3年度安全功労者として東京都知事より2名の方に感謝状が贈呈されました。おひとりは、立川・国立災害予防研究研究会会長の矢島茂さん、そして立川・国立防火防災協会防災指導部会部会長の萬田和正さんです。7月19日、東京消防庁スクワール麹町で、消防総監から感謝状が渡されました。写真は清水市長を表敬訪問された時のものです。矢島さん、萬田さん、これからもよろしく願い申し上げます。



左から 矢島茂さん、立川市長、萬田和正さん
写真提供：立川消防署

銀から金へ! JR東日本ホテルメッツ立川



JR東日本ホテルメッツ立川 支配人 橋本耕一さん(左)

管内で表示マークが交付されている宿泊施設は2件、金マークはJR東日本ホテルメッツ立川のみだそうです。宿泊施設は防火安全が一番のポイント。銀から金とはお客様にとって安心のマークですね!

表紙

SOUP & CAFE なんでもない日

8年前、根川のせせらぎ沿いにできた小さなカフェ。密になれない今はテイクアウトで営業中。と言っても週3日しか開いてません。それなのに人が集い、人生を語る話に花が咲く。スープセットのスープはいつも3種類。季節の野菜で作ります。ちょっとした手作りのドリンクやおやつもあります。「この間、写真を撮ってもらったら、私たちシニアだったの」と笑う店主のまちこさん。お野菜を運んで来てくれるともちゃんも、年齢をうかがったらシニアでした。毎週庭のお花を生けてくれるのは富士見町のりょうごさん。花器もご自分で焼くのだそう。以前から、窓辺のお花もお店の魅力のひとつだと思っていました。今回は根川をバックにお花が表紙。お元氣なりょうごさん、ご主人が創刊当時のえくてびあんに登場いただいていたとは驚きでした。突然の雨と雷、その後晴れた窓辺にて。

かたこと

◆暑い毎日、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。立秋も過ぎてまもなく処暑。暑さも峠を越える頃。草花や虫の声、早朝の風などに少し秋の気配が感じられるのではないのでしょうか◆それにしても止まないコロナの勢い。実態が見えない情報カオスの中、もしかするとコロナウイルスはすぐお隣に潜んでいるかもしれません。やっぱり大事、不織布マスク! ◆コロナと並行してスポーツがクローズアップされた夏でした。一生懸命にやれることがある、目的を持って打ち込めることがある。頑張る姿が他の人に勇気や元気を与えるのだと、改めて知った夏だったように思います◆いろいろな国があり、いろいろな人がいる。自分の価値観や考えだけが正しいわけではない、それも再認識した夏でした。立川にある国文学研究資料館はダイバーシティ宣言をしています。個が輝ける社会の実現、楽しみます◆「新・砂川深層」は今回が最終回。「立川深層」に続き、豊泉喜一さんには大変お世話になりました。豊泉さんの語りがそのまま歴史になるシリーズでした。御年91歳。松明はやっぱり豊泉さんでないと、写真のようにには回せない◆不易流行と言いますが、本質的なものを忘れずに変化や新味を取り入れ続ける。立川はそんな街のような気がします。

えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ⑨

9月号 第38巻 通巻438号

令和3年9月1日発行
 発行 有限会社えくてびあん
 〒190-0023
 東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
 TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
 E-mail message@tamatebakonet.jp
 URL https://www.tamatebakonet.jp
 発行人 黒須 環
 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
 デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)
 印刷 三浦印刷株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

極地研 南極ドームふじに CFRP

国立極地研究所と竹中工務店は、2022 年度より南極内陸部にあるドームふじの近くに、屋根の骨組みに炭素繊維強化プラスチック (CFRP) を活用する氷床掘削施設を設置して効果の検証をすることになりました。7 月 19 日に同研究所の極地観測棟 1 階倉庫で、その掘削施設仮組の見学会が開かれました。

南極大陸を覆っている氷は、雪が押し固められてできています。この氷床を円筒状に掘削した「氷床コア (アイスコア)」を解析すると、過去の地球環境を知ることができます。これまでにドームふじでは 2 度にわたり氷床コアの掘削が実施され、72 万年間の環境が復元され、10 万年周期で繰り返される氷期・間氷期サイクルなどが解明されつつあります。今後さらなる気候・氷床変動メカニズムの理解や将来予測の高精度化を進めるために、国際的な研究組織によって、南極域で複数の 100 万年を超える氷床コアを採取することを目指す計画が開始されました。日本は南極観測第 X 期 6 か年計画の中で、100 万年を超える最古級のアイスコア掘削に挑む予定です。

さて、その氷床を掘削する施設の建設に必要な部材は、南極観測船「しらせ」で日本から南極大陸沿岸の昭和基地へ運ばれ、そこからドームふじへ雪上車で数週間かけて運搬します。運ばれた部材の組み立ては、限られた人数の観測隊員により進められるのですが、輸送や組み立てを効率化するために部材の軽量化が重要な課題でした。ドームふじは内陸にあり、年平均気温がマイナス 50℃を下回る厳しい環境で、部材の素材には低温に強いことが必須の条件です。この度、竹中工務店が協力する屋根の骨組みには、軽量で、高強度、伸び・縮みせず変形しにくい、サビない、低温に強い CFRP が使われており、2019 年から極地研と竹中工務店で進めてきた南極内陸施設における CFRP の活用に向けた共同研究の実証実験となり、部材軽量化による効果を検証することになります。2022 年度にドームふじ近くの掘削地点に設置、2028 年まで現地で経過観察が行われる予定です。



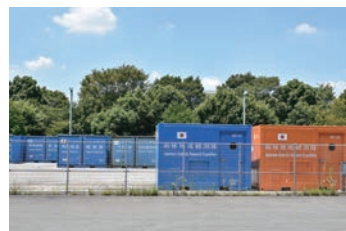
掘削施設 この屋根部分に CFRP が使われる



CFRP をドームふじへ運び、極寒の中で組み立てる作業を担当する永木毅さん



掘削施設仮組



緑町にある極地研の敷地内に、本年 11 月に出発する第 63 次隊のコンテナが準備されている

Carbon Fiber Reinforced Plastics 炭素繊維強化プラスチック 軽くて強くて腐食しないが、鉄のように溶接することができないのでボルトで留める必要がある。光沢のある模様が見えているが、繊維状なので自然にこうした模様ができる